

【報道関係各位】

自動翻訳シンポジウム事務局
2022年3月15日

総務省・グローバルコミュニケーション開発推進協議会・国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) 主催

第5回 自動翻訳シンポジウム

～2025年に向けたグローバルコミュニケーション技術～を開催しました！

総務省、グローバルコミュニケーション開発推進協議会及び国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)は、世界の「言葉の壁」をなくし、グローバルで自由な交流を実現するため、多言語自動翻訳技術の研究開発と社会実装に取り組んでいます。

これから迎えるニューノーマル時代では、人々の社会活動がデジタル技術の活用により距離的・時間的制約から解放される中、「言葉の壁」の解消は非常に重要な課題となっています。3月11日に開催した「第5回 自動翻訳シンポジウム」では、こうした課題の解決に向けてAIを活用した多言語自動翻訳技術の進展と利活用の現状や、2025年を見据えた今後の飛躍の方向性について幅広く議論・発信を行いましたので、その概要をお伝えします。

※本シンポジウムは、昨年度まで実施していた「自動翻訳シンポジウム」及び「グローバルコミュニケーションシンポジウム」を今年度は統合して開催いたしました。

<第5回 自動翻訳シンポジウム ～2025年に向けたグローバルコミュニケーション技術～>

キャッチコピー 「言葉の壁のない世界」が見えてきた
～AIの成功事例について学び、翻訳技術の進化を見通す～

日時 2022年3月11日(金) 15:00～17:00
(併設オンライン展示 14:00～18:00: 企業出展16社)

形態 オンラインによるライブ配信

主催 総務省、グローバルコミュニケーション開発推進協議会、
国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)

後援 内閣府、法務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、
経済産業省、特許庁、国土交通省、観光庁、環境省、
一般社団法人アジア太平洋機械翻訳協会、一般社団法人人工知能学会、
一般社団法人日本データベース学会、人工知能研究開発ネットワーク

当日のプログラム

1. 開会挨拶

グローバルコミュニケーション開発推進協議会 会長 須藤 修
(中央大学国際情報学部 教授、東京大学大学院情報学環 特任教授)



冒頭に、グローバルコミュニケーション開発推進協議会 須藤会長より開会の挨拶を行いました。

▼要旨

- ・これからのニューノーマル時代においてはデジタル技術の活用が進み、距離的・時間的な制約から解放される中で、「言葉の壁」の解消が極めて重要な課題になっている。
- ・グローバルコミュニケーション開発推進協議会では、言葉の壁がない世界や、グローバルで自由な交流が出来る世界をめざして産学官が一丸となって活動しており、既に220を超える団体の参加がある。
- ・2025年の大阪万博では、AIを活用した同時通訳、自動翻訳技術で支援・協力をしていくことになっている。

2. 主催者挨拶

総務大臣 金子 恭之



つづいて、主催者を代表して、総務省 金子大臣より挨拶を行いました。

▼要旨

- ・NICTの開発した自動翻訳技術は12言語で実用レベルに到達し、今後あらたに8言語に対応する予定である。
- ・グローバルコミュニケーション開発推進協議会のもと、オールジャパン体制で推進した結果、NICTの翻訳技術を活用して、30を超える製品・サービスが社会に普及している。
- ・「グローバルコミュニケーション計画2025」のもと、取り組みを強化しており、総務省としては、2025年大阪万博を機に、AIによる同時通訳技術の技術を世界にむけて発信したいと考えている。

3. 基調講演

「Software 2.0とデジタルトランスフォーメーション」

株式会社Preferred Networks PFN Fellow
東京大学大学院工学系研究科 人工物工学研究センター 特任教授
花王株式会社 エグゼクティブフェロー

丸山 宏 氏

▼要旨

- ・今や、「Software2.0」の時代。「作るプログラミング」から「探すプログラミング」に移行してきている。深層学習、強化学習のテクノロジーの発達がそこに大きく関与している。
- ・ITの第2フェーズは「置き換え」ではなく「ITで初めて可能になるサービス」を創発することであり、深層学習はこの点において、活用できるものである。
- ・現在、医療領域で、深層学習を活用した人体における生成モデルの研究をしており、今後、それらをAPI基盤とすることで、ライフケアに関するイノベーションの生み出せるのではないかと考えている。

4. 講演

「自動翻訳の素材を蓄える翻訳バンク」

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) フェロー 隅田 英一郎

▼要旨

- ・世の中の自動翻訳は既に使えるレベルになってきている。
- ・「深層学習」の活用によって、飛躍的に翻訳の精度が良くなった。
- ・翻訳の精度を高めるためには、大量の、質の良い対訳データが必要である。
- ・官民から対訳データを寄付いただくのが「翻訳バンク」であり、翻訳バンクの成長が翻訳の精度アップに欠かせない。
- ・「翻訳バンク」においては、コミュニティや文化団体との連携や、金融庁等をはじめとする官民連携が進み始めており、ますます拡がりを見せている。

5. パネルディスカッション

「2025年に向けた多言語翻訳の将来展望」

【モデレーター】

- ・国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) 上席研究員 内山 将夫

【パネリスト：3名】

- ・株式会社Preferred Networks PFN Fellow
東京大学大学院工学系研究科 人工物工学研究センター 特任教授
花王株式会社 エグゼクティブフェロー 丸山 宏 氏
- ・ソースネクスト株式会社 常務執行役員 兼 CTO 川竹 一 氏
- ・マインドワード株式会社 代表取締役CEO 菅谷 史昭 氏

※パネリスト1名（株式会社インターグループ 取締役 山畑 征四郎氏）はご都合により欠席となりました



パネルディスカッションの様子

（上段左：内山、上段中：丸山氏、上段右：川竹氏、下段左：菅谷氏、下段右：手話通訳）

▼要旨

- ・自著の1冊を機械翻訳で訳してみた結果、機械翻訳システムは、それなりに心の準備をして使えば、本1冊を英訳するのにも使えるレベルのツールであることが分かった。（丸山氏）
- ・「ポケットク」のミッションは「言葉の壁をなくす」こと。翻訳機は、日本だけではなく海外でも需要があり、特にアメリカでの売上が伸びている。情報保証の点で必要になっている。（川竹氏）
- ・「わかる自動翻訳（汎用翻訳）」と「デキル自動翻訳（専用翻訳）」は、双方とも精度が高まっており、利用者の選択肢も増えている。究極の専用翻訳は「個人用」に向かうかもしれない。（菅谷氏）
- ・機械翻訳を使うことで、言語の違う人と話す意欲が高まったり、日本語の書き方が変わったり等、人の行動が変わることがある。
- ・機械翻訳を使うことで「言葉の壁をこわす」ことに参加することができる。

6. 閉会挨拶

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) 理事長 徳田 英幸



最後に、NICT 徳田理事長から閉会の辞を述べ、本シンポジウムを閉会しました。

▼要旨

- 丸山先生、ソースネクストの川竹様、マインドワードの菅谷様から、講演やパネルディスカッションで大変興味深く示唆に富んだお話をいただいた。
- 情報通信研究機構では、「グローバルコミュニケーション計画2025」の下、「言葉の壁」を意識することなく、グローバルで自由な交流を実現していく。
- 翻訳バンクに提供いただくデータを活用し、翻訳分野の拡大と精度の向上に努め、AIによる同時通訳の技術の確立と社会実現に向けた取組を加速していく。

なお、当日の発表資料（一部除く）は、後日、【グローバルコミュニケーション開発推進協議会】のホームページ (<https://gcp.nict.go.jp>) の会員限定ページにて掲載予定です。

7. オンライン展示

翻訳事業に携わる国内企業（16社）によるオンライン展示（14:00-18:00）を行い、NICTが開発する翻訳エンジンを活用した製品・サービス等をご紹介します。

なお、オンライン展示は一部を除き、9月まで、【グローバルコミュニケーション開発推進協議会】のホームページ (<https://gcp.nict.go.jp/>) 及び【翻訳バンク】のホームページ (<https://h-bank.nict.go.jp/>) 上で継続展示する予定です。

<p>エヌ・アイ・ティー株式会社 (TEL)03-4405-6372 (EMAIL)nithn+i.jp</p> <p>展示タイトル 専門家・翻訳者のための機械翻訳支援ツール「GreenT」</p> <p>ニューラル機械翻訳(NMT)のアダプテーションに満足できない方のためのNMTの自動修正ツールです。原文の言い回しをもっと自由にカスタマイズできます。WordやCATツールなどの翻訳環境に組み込んで利用します。さらに、漢数字や和暦に対応した数字チェックと用語集適用のチェックで、誤訳を的確に検出します。</p>	<p>富士通株式会社 ソフトウェアテクノロジー事業本部 DXサービス事業部 Fujitsu Uvance Kawasaki Tower (住所)神奈川県川崎市中原区大宮町1-5 3F川崎タワー2 公式サイトhttps://www.fujitsu.com/jp/ (お問合せ)0120-9999-001 (FAX)03-5366-6002</p> <p>展示タイトル Zinrai Translation Service</p> <p>Zinrai Translation Serviceは、テキスト翻訳・ファイル翻訳・メール翻訳の機能を備えた高精度な翻訳サービスです。テキスト文章はもちろんのこと、OfficeファイルやPDFファイルの翻訳にもお使いいただけます。翻訳作業の時間短縮により、言葉の壁を取り払い、生産性の向上やコミュニケーション活性化に貢献します。</p>
<p>株式会社NTTドコモ (住所)〒100-6150 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー</p> <p>展示タイトル はなして翻訳</p> <p>「観光施設、店舗、自治体での対面翻訳での外国人対応」「災害時や緊急時に外国人向けの音声による多言語放送」「コールセンター・施設での外国人からの電話問い合わせの翻訳」をスマートフォンを用いて実現・支援するサービスです。お客様が応対する言語、業務内容に合わせてカスタマイズや導入処理も併せて承ります。</p>	<p>株式会社BRICK's (住所)〒160-0022 東京都新宿区新富4-3-17 FORECAST新富SOUTH 4F (TEL)03-5366-6001 (FAX)03-5366-6002 (EMAIL)atp@bricks-corp.com</p> <p>展示タイトル 多言語音声翻訳アプリ「BRIDGE」</p> <p>NICTの多言語音声翻訳技術を活用した多言語音声翻訳アプリケーション、アプリケーションからワンタッチで多言語通訳コールセンターへ発信し、通訳オペレーターによる電話通訳も提供可能。</p>
<p>株式会社川村インターナショナル (TEL)03-3267-0270 (FAX)03-3267-0290 (EMAIL)sales@kcn-intl.co.jp</p> <p>展示タイトル みんなの自動翻訳@KI(商用版)</p> <p>「翻訳バンク」を活用した国産ニューラル自動翻訳エンジン「みんなの自動翻訳@TexTra#」の商用利用サービス「みんなの自動翻訳@KI(商用版)」をご紹介します。言語は日本語、英語、中国語、韓国語のほか、アジアや欧州の主要言語に対応。汎用、特許、金融、法令契約の4種類の専門分野に特化した翻訳エンジンがあり、自社固有データを追加学習させる、エンジンカスタマイズも可能です。ISMSクラウドセキュリティに関する国際標準規格「ISO 27017」を取得しています。</p>	<p>フリットジャパン株式会社 (住所)〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-1-11 5こまビル3階301号 (EMAIL)flitto@flitto.com</p> <p>展示タイトル 翻訳プラットフォーム「Flitto」</p> <p>フリットジャパン株式会社は、多様なオンライン翻訳サービスを提供するFlitto, Inc. (本社: 韓国, KOSDAK 上場) の日本法人です。FlittoはWebブラウザ、アプリを通じてサービスを提供しており、世界173カ国1,000万人以上のユーザーと約300万人の翻訳家が登録されています。世界の言語の壁を壊す事で、世界中の人が平等な機会を得ることができる世界を目指します。</p>
<p>コニカミルタ株式会社 (住所)東京都港区芝浦1-1-1 浜町ビルディング (TEL)070-3852-5782 (EMAIL)hotobal@konicamirta.com</p> <p>展示タイトル 多言語通訳アプリ「KOTOBAL」「MELON」</p> <p>「KOTOBAL」自治体・行政など、専門的な業務に特化した通訳アプリです。・想定シーン：自治体・行政などの窓口業務「MELON」全国の医療機関で導入され、コロナ対応にも使われている医療通訳サービス。通訳アプリとヒトの連携通訳が利用できます。・想定シーン：医療機関・検疫所・保健所等での対応全般</p>	<p>マインドワード株式会社 (住所)〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-19-11 小玉ビル203 (EMAIL)contact@mindword.jp</p> <p>展示タイトル 自動翻訳 ワンストップ ソリューション</p> <p>最新の汎用自動翻訳サービスの提供から、汎用を超えた精度の追求からカスタマイズ自動翻訳エンジンの構築・運用まで、お客様の課題解決に最適なソリューションを提案します。</p>
<p>ソースネクスト株式会社 (住所)〒105-0001 東京都港区新橋1-5-2 汐留シティセンター33F (EMAIL)new-business@sourcesnext.com</p> <p>展示タイトル リモート会議にも対応! 夢の通訳機「POCKETALK(ポケットーク)」</p> <p>双方通訳「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いに相手の言葉を話さなくても、まるで通訳がいるように会話ができるAI通訳機です。名刺サイズながら、1台で世界62言語のコミュニケーションができます。また昨夏からリモート会議にも使えるソフト「ポケットーク」をリリース、リモート会議で話したことを翻訳し、カメラ映像に字幕として出せるようになりました。自治体での新型コロナウイルス対応、医療・教育機関や、海外との会議・国際イベントなど、更に幅広いシーンで言葉の壁を解決していきます。</p>	<p>株式会社見果てぬ夢 (住所)〒141-0033 東京都品川区品川3-9-14 SmallLingualサービス サポートセンター (TEL)050-3101-3866 (EMAIL)global-product@lip-dream.co.jp</p> <p>展示タイトル セミナーや会議等での一斉多言語同時通訳から1対1の対面多言語通訳まで可能な「SmallLingualシリーズ」</p> <p>当社のSmallLingualサービスはブラウザ表示の出来るスマホ及びPC等のデバイスでご利用可能なサービスです。スマホアプリもございます。サービスは1台で1対1の複数言語通訳ができるSmallLingual Singleから、複数端末で1対多で同時に一斉複数言語を翻訳できるSmallLingual Proまでございます。専用機が不要で、音声入力とテキスト入力の2種類の選択ができ、高速処理される点で高い評価を得ております。</p>
<p>株式会社十印 (住所)〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-12 G-7 ビルディング4階 (TEL)03-4500-4965 (FAX)03-5650-5570 (EMAIL)int@strategies10.co.jp (お問合せ)https://10-in.com/contact</p> <p>展示タイトル みんなの自動翻訳商用版 AI翻訳ツール「T-tact AN-ZIN」</p> <p>「T-tact AN-ZIN」は高性能で安全なクラウド型自動翻訳システムです。マーケットがグローバルに広がる今日では、あらゆる業種・職種で業務上、外国語と接することが多くなっています。T-tact AN-ZINでは、メール、契約書、仕様書、規約などさまざまな企業で必要となるドキュメントの翻訳を安全にスピーディーに行うことができます。アカウント無制限なので、全社で使用が可能です。必要人数が必ず必要時に確保することができます。リアルタイムでその場を翻訳したり、APIを通じてさまざまなツールと連携することも可能です。企業内の専用サーバー内にインストールするオンプレミス構築にも対応しています。</p>	<p>株式会社みらい翻訳 (住所)〒220-8142 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-2-2-1-1 横浜ランドマークタワー42階 (TEL)045-640-4250 (EMAIL)JapanSales@lorbridge.com</p> <p>展示タイトル 法人向けAI自動翻訳サービス「Mirai Translator」</p> <p>ビジネス文書の翻訳に特化したテキスト翻訳サービスです。TOEIC960点レベルの高精度な翻訳を高速で実現。シンプルな操作画面でITスキルを問わず誰でも簡単に利用できます。英語、中国語を含む25の高語種に対応し、Microsoft Officeの各種ファイルもまるごと翻訳可能。ビジネスのグローバル展開や社内コミュニケーションの多言語化に不可欠な企業の生産性向上を支援します。</p>
<p>凸版印刷株式会社 (住所)〒112-8531 東京都文京区水道1-3-3 (EMAIL)info-voicebiz@toppan.co.jp</p> <p>展示タイトル 法人向け音声翻訳アプリ「VoiceBiz」</p> <p>訪日外国人や留外国人との多言語コミュニケーションが、手持ちのスマホ・タブレットで円滑になるトッパンの法人向け音声翻訳アプリです。自治体窓口、学校、病院などで使える固有有名詞3700語、定型文700文を標準搭載。お客様の要望に応じてカスタマイズすることも可能です。</p>	<p>ライオンブリッジジャパン株式会社 (住所)〒220-8142 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-2-2-1-1 横浜ランドマークタワー42階 (TEL)045-640-4250 (EMAIL)JapanSales@lorbridge.com</p> <p>展示タイトル 機械翻訳SaaS - MTaaS</p> <p>リアルタイム翻訳から文書翻訳に至るまでグローバル企業のスピーディーなローカライズに対応できるSaaSとしての機械翻訳サービスです。エンドユーザー向けの多言語チャットから、社内、社外向けの技術マニュアルなど様々な用途にご活用いただいています。</p>
<p>日本特許翻訳株式会社 (住所)〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町1-7-2 豊町第六ビル4F (TEL)03-5652-6935 (FAX)03-3669-0220 (担当者)長瀬俊彦</p> <p>展示タイトル ProTranslator</p> <p>NICT汎用NTと特許NTとドメイン適応型機械翻訳エンジンで同時翻訳し、さらに逆翻訳結果が原文に最も近い翻訳結果をセグメント単位に抽出するマルチNMT方式により、MTエンジンの選択は不要になり、出願明細書や特許公報、医業文書、サイエンス文脈以外の分野でも業界トップレベルの高精度な翻訳が可能です。さらに、対訳や翻訳メモリから簡単にドメイン適応型機械翻訳エンジンを構築することも可能です。また翻訳支援ツールMemsourcesのほか、Trados、MemoQとの連携も可能です。Memsourcesは標準で100万語、翻訳した文書やファイルがクラウドに保存しなくても、マウスドラッグ&ドロップだけで、pdf、docx、xlsx、pptx、txtファイルから翻訳メモリと指定エンジンによる事前翻訳されたmxlファイルが納品されます。</p>	<p>Fairy Devices株式会社 (住所)〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-22 湯島アーバンビル7F (TEL)03-614-3592 (EMAIL)contact@fairydevices.jp</p> <p>展示タイトル mimi / 音声翻訳 powered by NICT / 音声翻訳マルチマイグ「airy 1.0」 Tumbler T-01 / レゾメモ mimi / Cloud API</p> <p>mimi / Cloud APIは、音声認識・機械翻訳・音声合成・感情認識等のAPIを、自由に活用・実装できるオープンプラットフォームです。音声文字化やインバンドでの多言語翻訳(10か国語)をはじめ、音声翻訳アプリや講座メモ、翻訳ツールなど、様々なサービスにご活用頂けます。</p>

本シンポジウムに関する問合せ先

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)
E-MAIL : jido-hon-yaku@ml.nict.go.jp